



誰もが、自分の翼をもっている。



ミュージカル

風子 ふうこ 飛べ!!

民舞みかぐらのダイナミックでリズムカルな踊り、
太鼓、オカリナの演奏…再演を重ねる、
今だからこそお届けしたい、ザ・わらび座ミュージカル！

ものごたし

「これはちっちゃくて大きい不思議なミュージカル」

脚本・演出 / 渡辺 哲

このミュージカルには大事件も起らなければ、不思議な生き物も魔法使いも出てきません。

風子と名付けられたイヌワシの赤ちゃん、その小さな命の成長に寄り添った、二人の少年と先生のおはなしです。

舞台上登場する鉄平、良介、先生。一人ひとりの喜び、悲しみ、夢、おそれ…それはみんな私自身の姿でもあります。そしてそれは、見てくれる子どもたちの中にもきっとあって「自分って良介みたい」とか「鉄平の気持ちわかる」とか、そんな風に感じてもらえると思います。舞台はエンターテインメントにあふれています。良介の奏でる美しいオカリナ。鉄平はロックンロール。先生の歌う「失敗はサイコー！」はきっと子どもたちも口ずさんでくれると思います。キレッキレのダンスにわらび座ならではの民舞「みかぐら」…

さあ、小さな物語の大きくて広い世界を思いっきり飛び回ってみてください！

大自然に抱かれた山里の小学校に通う4年生の鉄平。ある日、東京から転校生・良介がやってきた！良介は、まだ誰とも話さない。笑わない。そこには、何か事情があるようだった。「良介だけに、俺の宝物を見せてやるよ！」鉄平は良介を山登りに誘った。望遠鏡をのぞいた先にいたのは、真っ白な産毛をした、小さなイヌワシのひな『風子』だった！「どうだ、良介。俺の宝物、気に入ったか？」鉄平と良介は風子の成長の観察記録をつけることにした。その名も「風子メーター」。風が強い日に風子が羽ばたきの練習をするようになった。

ある日、鉄平と良介はイヌワシの風子を狙う密猟者に遭遇してしまふ。

「風子が危ない！」
鉄平と良介は、風子を助けようと必死に走りだした！
イヌワシの風子の運命は———？

WARABIZA
わらび座

株式会社わらび座 劇場事業本部

〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430

TEL: 0187-44-3332 FAX: 0187-44-3318

